# ワイヤレス見張隊ＮＥＯ　設置マニュアル

本紙は、ワイヤレス見張隊ＮＥＯの設置方法について、説明します。
カメラは水の浸入に対する保護等級 IP66 相当(あらゆる方向からの強い噴流水による有害な影響がない)の仕様を有しており、風雨にさらされても問題はありません。長く大切にご使用いただくために、雨や日差しを避けた設置環境(軒下など)をお勧めします。
カメラを設置する際、地域の条例やガイドラインに従って設置してください。撮影箇所により、許可・届出等が必要な場合があります。

## １．注意事項

・設置する際の注意事項です。よくお読みください。

### ⚠警告

- 不安定な場所、振動の多い場所、強度の弱い壁には取り付けないでください。カメラを取り付けても十分に支えられる壁面にしっかりと取り付けてください。落下する恐れがあり、破損やケガの原因となることがあります。
- 壁面内の配線や配管（ガス管・水道管等）を傷つけないように取り付けてください。ネジなどで配線や配管を傷つけると、火災・感電の原因となります。
- AC100V 商用電源以外では絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- 専用の電源アダプタおよび電源コード以外は絶対に使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 本装置は日本国内専用です。国外で使用すると火災や感電の原因になります。
  また、他国には独自の安全規格が定められており、本装置は適合していません。
- 万一、煙が出ている、異臭がする等の異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源コードをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから、ご購入店か弊社に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。
- カメラを分解・改造しないでください。火災・感電の原因となります。

### ⚠注意

- 壁の穴開け工事については、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- モルタル塗装の場合、穴開けにより、古い壁が落ちることがありますので、注意して穴開けをしてください。
- カメラを次のようなところへの設置は避けてください。
  - ・火気のそば
  - ・油飛びや湯気が当たるような場所
  - ・不安定な場所
  - ・ほこりが多い場所
  - ・極度に振動が激しい場所
  - ・気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
  - ・強い磁界を発生する装置などが近くにある場所
  - ・極度に高温や低温になる場所
  - ・直射日光が当たるところ
  - ・重電機器、医療機器、電磁波の発生する機器の近く

電波の到達距離について

録画装置からカメラの間に障害物がない場合は、見通し距離約 50m 以内で使用できますが、次のような場合は、電波が届きにくくなります。
- ・鉄筋や鉄骨を使用した建物で使用する場合
- ・カメラと録画装置が別の階層や別の建物にある場合
- ・カメラと録画装置の間に次のような障害物がある場合
  （外壁、金属製の扉や雨戸、トタンなどの金属製の外壁材、金属箔が含まれる断熱材、金属製の家具など）

カメラは電波干渉による影響を防止するため、次のように機器から離して使用してください。
・電子レンジ　・無線 LAN 機器　・ワイヤレス AV 機器　・インバーター電気機器
その他、下記の機器でも近くで使用すると、本機やその機器の動作に影響がでる場合があります。離して使用してください。
・ゲーム機のワイヤレスコントローラー　・デジタルコードレス電話機　・火災報知機　・アマチュア無線局
・自動ドア　・マイクロ波治療器　・Bluetooth®対応機器　・ワイヤレスインターホンやワイヤレスドアホン

## ２．箱の中身を確認

・箱の中から次の部材を使用します。万一、不足や損傷している場合は、お手数ですがお買い上げの販売店または弊社へご連絡ください。

| | | | |
|---|---|---|---|
|  カメラ(アンテナ含む)×2 |  ネジ・アンカープラグ・六角レンチ×2 |  防水部材×2(使用しません) |  カメラ用電源アダプタ×2 |
|  LAN ケーブル×1 |  録画装置×1 |  録画装置用電源アダプタ×1 |  マウス×1 |
|   取扱説明書(本紙)×1 | | | |

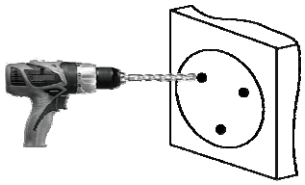
裏

## 3．カメラの取り付け方法

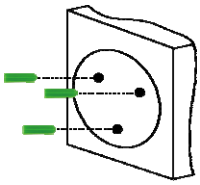
・カメラを壁に取り付ける場合を例に説明します。「５．録画装置の設置」を参照し、録画装置の映像を確認しながら設置します。



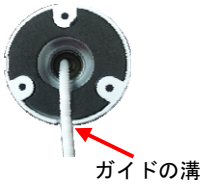
① カメラのネジ穴位置を確認してから、壁に取り付ける場所を決めます。



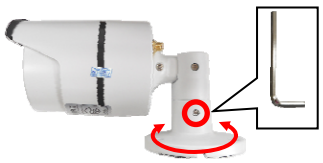
② 壁に穴を開けます。φ6～6.5mm のドリルビットを使用し、深さ 30mm のガイド穴を開けます。



③ ガイド穴に、アンカープラグを押し込んで入れます。




④ ケーブルをガイドの溝からケーブルを出します。



⑤ 上図の箇所を、六角レンチで緩めることにより、カメラの取付け向きを調整できます。



⑥ ベースのガイド穴を通し、ドライバーでネジを締めて壁に密着させます。



⑦ 上図の箇所を、六角レンチで緩めることにより、カメラの向きを調整できます。



⑧ 上図の箇所を、六角レンチで緩めることにより、カメラ映像の角度を調整できます。



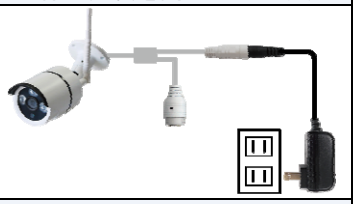
⑨ カメラの向きを決めてから、六角レンチで締めます。



⑩ アンテナを取り付けます。



⑪ 必要に応じて、アンテナの角度を変えます。



⑫ 電源端子に、カメラ用電源アダプタを接続します。

※カメラの向きを変える場合（上記手順⑤⑦⑧）、設置場所によってはアンテナが干渉する箇所が有り、取付けできない向きがあります。ご了承ください。

## 4．ケーブルの防水方法

・ケーブルの端子を水滴から防ぐため、防水処理する方法を説明します。（防水プルボックス等に収納する場合は不要です。）



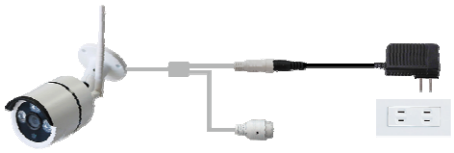
① カメラと電源アダプタの接続部は、市販の自己融着テープ等を巻いて防水します。



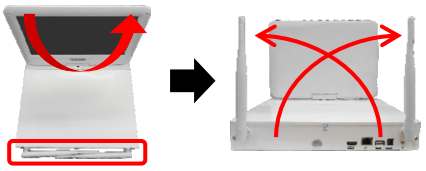
② カメラの LAN 端子は、通常は使用しないため、端子部が濡れないように市販の自己融着テープ等を巻いて防水します。

## 5．録画装置の設置

・録画装置を設置します。ネットワークに接続しない場合は、手順④･⑤は不要です。



① カメラを設置し、電源を接続します。



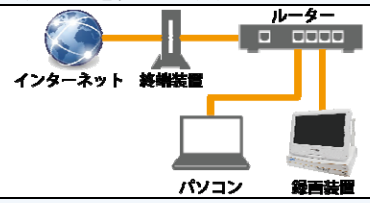
② 録画装置のモニターとアンテナを起こし、向きを変えます。



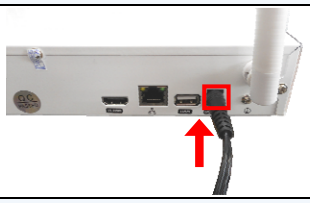
③ 録画装置にマウスを接続します。



④ 【ネットワークに接続する場合のみ】録画装置の LAN 端子に LAN ケーブルを接続し、ネットワークに接続します。




⑤ 【ネットワークに接続する場合のみ】パソコンをネットワーク環境に接続します。



⑥ 録画装置の電源アダプタを接続すると、電源が入ります。

**お問い合わせ**　株式会社 レッツコーポレーション

■カスタマーサービス　受付時間：９：３０～１８：００　（土曜、日曜、祝日、年末年始を除く）　ＴＥＬ：０５２－２０９－７８６０　ＦＡＸ：０５２－２０１－５０５０
■本社　〒４６０－０００２　愛知県名古屋市中区丸の内二丁目２０－１　レッツ丸の内本社２号館ビル　ＴＥＬ：０５２－２０１－６２３０　ＦＡＸ：０５２－２０１－５０５０
■東京営業所　〒１０４－００６１　東京都中央区銀座八丁目１９－３　銀座竹葉亭ビル６Ｆ　ＴＥＬ：０３－３５４６－０８８９　ＦＡＸ：０３－３５４６－０９４１
■大阪営業所　〒５３２－０００３　大阪府大阪市淀川区宮原１－２－９　新大阪ハイロードビル５Ｆ　ＴＥＬ：０６－６１５１－５７４９
■ＵＲＬ　http://www.lets-co.jp/lets/

2020/01　Ver.1.01

・本紙の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。　・本紙の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。